第8章 練積み造擁壁の標準構造図

8.1 標準構造図の種類

練積み造擁壁の種類としては、擁壁の背面の状態(切土か盛土)によって切土タイプ と盛土タイプの2種類があります。表8-1参照

過去に造成が行われている場合及び切土と盛土を同時に行う場合には、盛土タイプを 使用してください。

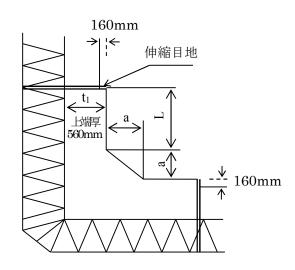
8.2 標準構造図使用上の注意点

- 1) 設置地盤の地耐力が表 8-1 の値以上にしてください。軟弱地盤や、過去に埋立てを行っている地盤等については、地盤改良等を行い地耐力を確認してください。
- 2) 地表面載荷重は、5kN/m²(0.5tf/m²)とし、擁壁背面は水平にしてください。
- 3) 間知石を使用する場合は、控え長さが30cm以上にしてください。
- 4) 間知石ブロックを使用する場合は、重量、強度、使用実績等を調べて、間知石と同等以上であることを確認してください。
- 5) コンクリートの設計基準強度は、18N/mm²(180kgf/cm²)以上にしてください。
- 6) 練積み造擁壁の上にフェンス等を設置しないでください。
- 7) 隣地沿いに切土で設置する場合、上載荷重の制限を隣地所有者等に説明し承諾を受けてください。

表 8-1 練積み造擁壁の標準構造図の種類と地耐力

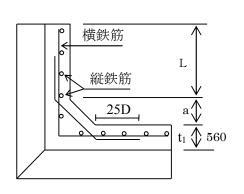
高高	勾 配	$ heta \leq \! 65^{\circ}$	$65^{\circ} < heta \leq 70^{\circ}$	$70^{\circ} < heta \leq 75^{\circ}$	許容地耐力	
9. 0.222	盛土	P.38	P.37	P.36	75kN/m²	
2.0m	切土	P.41	P.40	P.39	75KN/III	
9.0	盛土	P.38	P.37	P.36		
3.0m	切土	P.41	P.40	P.39	75kN/m²	
4.0	盛土	P.38	P.37		100kN/m²	
4.0m	切土	P.41	P.40		100kN/m	
E Oraș	盛土	P.38			125kN/m²	
5.0m	切土	P.41			129KIN/III	

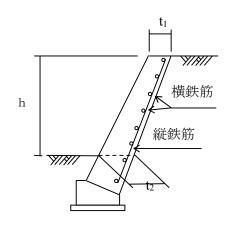
練積み造擁壁の隅角部補強



擁壁の高 さ(m)	切盛 の区 別	上端厚 t ₁ (mm)	下端厚 t ₂ (mm)	幅 a (cm)	伸縮目地 L(m)
3.0以下	盛土		通常と同じ (ただし、通常が	50	2.0 以上で擁壁の
3.0 を 超える	切土	560	560 未満の場合、 560)	60	見かけ高さ程度

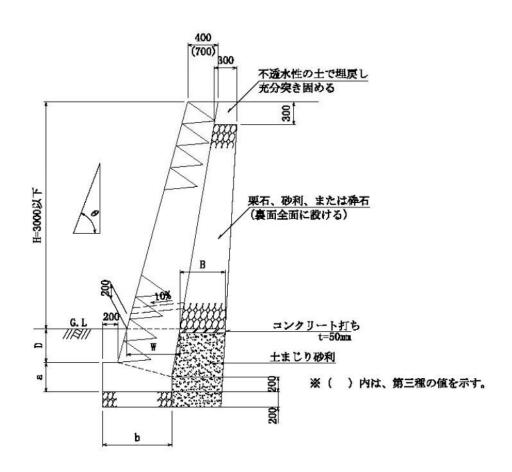
擁壁高	横鉄筋	縦鉄筋
h(m)	鉄筋径-ピッチ(mm)	鉄筋径-ピッチ(mm)
3.0 以下	D13-@250	D13-@400
4.0 以下	D16-@250	D16-@400
5.0 以下	D19-@250	D19-@400





名古屋市(宅造用)間知石等練積造擁壁 見かけ高さ3.0m以下 (盛土用)

θ ≦75°



条件

- 1. 必要地耐力は下表のとおり
- 2.コンクリートの4週圧縮強度180kgf/cm2 以上

第二種

				210	1					
土	質		真砂土、関	東ローム、	更質粘土その	の他これらに	類する	6 0	0.5	
		a 100.000 at	高さ田	上端厚	下端厚(₩)	根入深(D)	基礎	寸法	裏込寸法	地耐力
記 号	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	8 (cm)	b (cm)	B (cm)	kN/m² (tf/m²)以上	
II 75	-2	75°以下	2以下	40以上	50以上	35以上	40	70	60以上	75 (7. 5)
II 75	-3	(2分7厘以下)	2~3	Л	70 "	35~45	45	95	IJ	Я

第三種

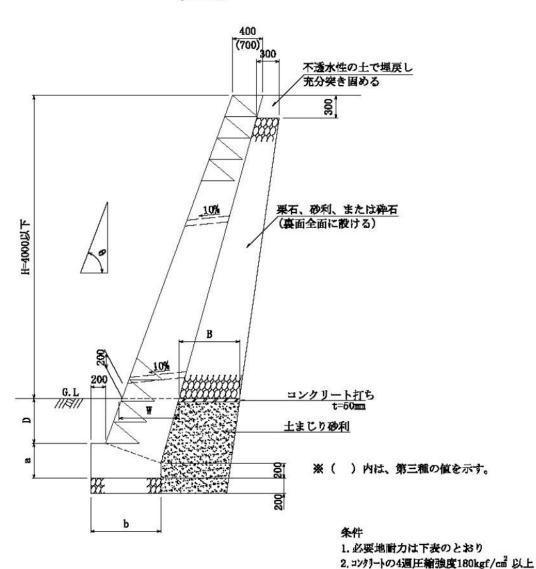
土	質			その	他の	土 質				
		2 2222	高 さ(田)	上端厚	下端厚(W)	根入梁(D)	基礎	寸法	裹込寸法	地耐力
記	記 号	勾 配(0)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	а (сп)	b (cm)	B (cm)	kN/m² (tf/m²)以上 75(7.5)
Ш78	j-2	75°以下	2以下	70以上	85以上	45以上	45	105	60以上	75 (7. 5)
Ш78	5-3	(2分7厘以下)	2~3	п	90 "	45~60	50	110	В	В

宅地造成等規制法施行令第8条による。(基礎寸法 名古屋市)

※水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を 用いたもので、3.0mm に1箇所以上数けること

名古屋市(宅造用)間知石等練積造擁壁 見かけ高さ4.0m以下 (盛土用)

θ ≦70°



第二種

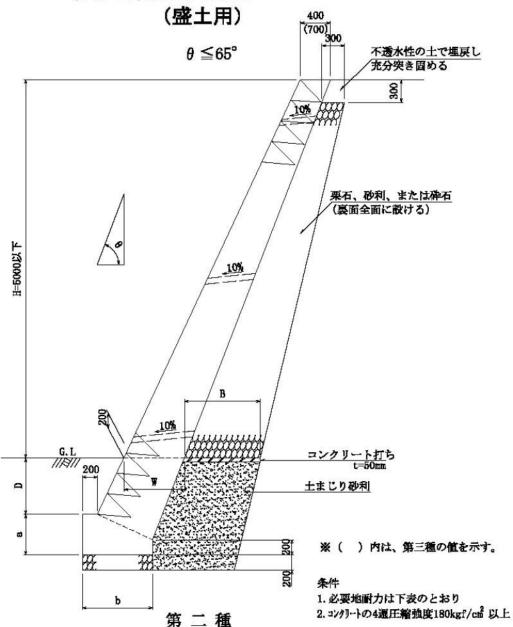
土 質		真砂土、関東ローム、硬質粘土その他これらに類するもの									
		高 さ(田)	上端厚	下端厚(W)	根入梁(D)	基礎	寸法	裹込寸法	地耐力		
記 身	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	a (cm)	b (cm)	B (cm)	kN/m² (tf/m²)以上		
II 70-2	70" 以下	2以下	40以上	45以上	35以上	35	65	60以上	75 (7, 5)		
II 70-3		2~3	Л	60 "	35~45	45	80	п	11		
II 70-4	(3分6厘以下)	3~4	п	75 "	45~60	50	95	60~80	100 (10, 0)		

第三種

土 質			その	他の	土 質			,	
resource resource	4400 WEDDY OF STREET	高 さ(田)	上端厚	下增厚(W)	根入深(D)	基礎	寸法	裏込寸法	地耐力
記号	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	a (cm)	b (cm)	B (cm)	kN/m² (tf/m²)以上
Ⅲ70 −2	70° 以下	2以下	70以上	75以上	45以上	45	90	60以上	75 (7. 5)
III 70-3		2~3	л	85 #	45~60	50	100	n	IJ
III 70-4	(3分6厘以下)	3~4	п	106 #	60~80	60	125	60~80	100 (10. 0)

宅地造成等規制法施行令第8条による。(基礎寸法 名古屋市)

名古屋市(宅造用)間知石等練積造擁壁 見かけ高さ5.0m以下



			714						
土 質	8	真砂土、関連	東ローム、1	更質粘土その	の他これらに	類する	もの	Ale	
記号 勾		高 さ(田)	上端厚	下端厚(W)	根入深(D)	基礎	寸法	裏込寸法	地耐力 kN/m² (tf/m²)以上 75(7.5)
	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	8 (cm)	b (cm)	B (cm)	
II 65-2		2以下	40以上	40以上	35以上	35	55	60以上	75 (7, 5)
II 65-3	65° 以下	2~3	П	50 #	35~45	40	65	п	jj
II 65-4	(4分7厘以下)	3~4	п	65 "	45~60	45	80	60~80	100 (10, 0)
II 65-5		4~5	Л	80 #	60~75	50	100	80~100	125 (12. 5)

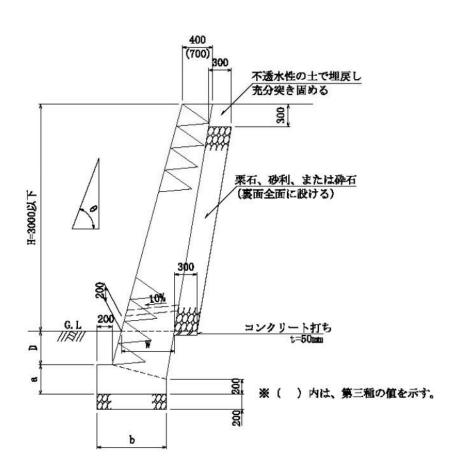
第三種

±	質			その	他の	土 質				
記 号		高 さ(田)	上端厚	下端厚(W)	根入深(D)	基礎	寸法	裏込寸法	地耐力	
	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	a (cm)	b (cm)	B (cm)	地耐力 kN/m² (tf/m²)以上 75 (7. 5) " 100 (10. 0) 125 (12. 5)	
Ш6	5-2		2以下	70以上	70以上	45以上	45	80	60以上	75 (7. 5)
Ш6	j-3	65° 以下	2~3	Л	80 #	45~60	50	95	П	ji .
Ш6	j-4	(4分7厘以下)	3~4	л	95 #	60~80	55	110	60~80	100 (10. 0)
Ш68	5-6		4~5	л	120 "	80~100	65	135	80~100	125 (12. 5)

宅地造成等規制法施行令第8条による。(基礎寸法 名古屋市) ※水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を 用いたもので、3.0mmに1箇所以上設けること

名古屋市(宅造用)間知石等練積造擁壁 見かけ高さ3.0m以下 (切土用)

θ ≤75°



44

- 1. 必要地耐力は下表のとおり
- 2. コンケリートの4週圧縮強度180kgf/cm² 以上

第二種

土 質	真砂土	真砂土、関東ローム、硬質粘土その他これらに類するもの										
		高 さ(H)	上端厚	下端厚(11)	根入深(D)	基礎	寸法	地耐力				
記 号	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm) a (cm)		b (cm)	kN/m² (tf/m²)以上				
II 75-2	75°以下	2以下	40以上	50以上	35以上	40	70	75 (7. 5)				
II 75-3	(2分7厘以下)	2~3	IJ	70 #	35~45	45	95	II .				

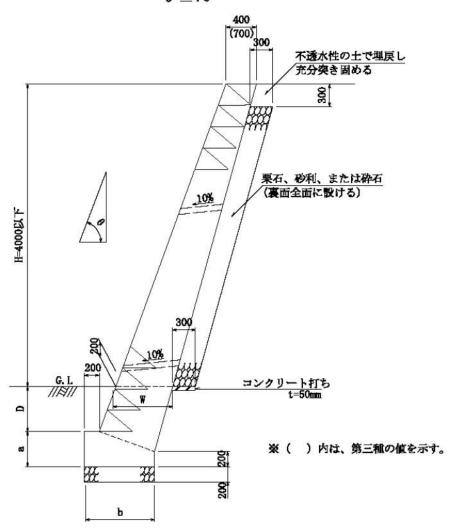
第三種

土 質			その他	の土質	Ĩ			
000.00m2 0000ap	NOTE: AND ADDRESS OF THE ADDRESS OF	高 さ(H)	上端厚	下端厚(W)	根入深(D)	基确	寸法	地耐力 kN/m² (+f/m²) C/ F-
記 号	勾配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	а (сп)	b (cm)	kN/m² (tf/m²)以上
III 75-2	75° 以下	2以下	70以上	85以上	45以上	45	105	75 (7, 5)
III 75-3	(2分7厘以下)	2~3	H	90 #	45~60	60	110	11

宅地造成等規制法施行令第8条による。(基礎寸法 名古屋市) ※水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を 用いたもので、3.0m に1箇所以上設けること

名古屋市(宅造用)間知石等練積造擁壁 見かけ高さ4.0m以下 (切土用)

θ ≤70°



条件

- 1. 必要地耐力は下表のとおり
- 2. コンクリートの4週圧縮強度180kgf/cm 以上

第二種

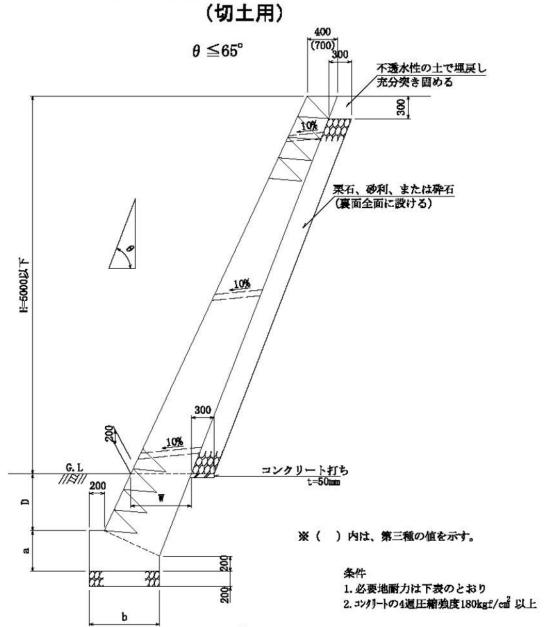
土 質	真砂土	真砂土、関東ローム、硬質粘土その他これらに類するもの										
180000 7,024	90 0000090 12	高 さ(H)	上端厚	下端厚(W)	根入深(D)	基礎	寸法	地耐力				
記 身	勾配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	а (сm)	b (ст)	kN/m² (tf/m²)以上				
II 70-2	70° 以下	2以下	40以上	45以上	35以上	35	65	75 (7, 5)				
II 70-3		2~3	IJ	60 #	35~45	45	80	"				
II 70-4	(3分6厘以下)	3~4	IJ	75 #	45~60	50	95	100 (10. 0)				

第三種

			<u> </u>					
土 質		3*	その他	の土り	Ĭ.			
		高 さ(H)	上端厚	下端厚(17)	根入深(D)	基礎	寸法	地耐力
記 号	勾 配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	a (cm)	b (cm)	kN/m² (tf/m²)以上
II 70-2	70° 以下	2以下	70以上	75以上	45以上	45	90	75 (7. 5)
III 70-3	(3分6厘以下)	2~3	IJ	85 #	45~60	50	100	н
III 70-4	い力の選以下)	3~4	H	105 #	60~80	60	125	100 (10.0)

宅地造成等規制法施行令第8条による。(基礎寸法 名古屋市) ※水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を 用いたもので、3.0m に1箇所以上設けること

名古屋市(宅造用)間知石等練積造擁壁 見かけ高さ5.0m以下



第二種

±	賫	真砂土	真砂土、関東ローム、硬質粘土その他これらに類するもの							
					高 さ(出) 上端厚 下端厚(駅)		根入深(D)	基礎寸法		地耐力
記	号	勾配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	а (сп)	b (ст)	kN/m² (tf/m²)以上	
II 6	5-2		2以下	40以上	40以上	35以上	35	55	75 (7, 5)	
II 64	5-3	65° 以下	2~3	IJ	50 #	35~45	40	65	п	
II 6	5-4	(4分7厘以下)	3~4	IJ	65 #	45~60	45	80	100 (10. 0)	
II 6	5-6		4~5	H	80 #	60~75	60	100	125 (12. 5)	

第三種

土 質		そ の 他 の 土 質						
10000 gtd	高さ		上端厚	下端厚(₹)	根入梁(D)	基礎寸法		地耐力
記 号	勾配(θ)	(m)	(cm)	(cm)	(cm)	а (сп)	b (cm)	kN/m² (tf/m²)以上
III 65-2		2以下	70以上	70以上	45以上	45	80	75 (7. 5)
II 65-3	65° 以下	2~3	IJ	80 #	45~60	60	95	п
III 65-4	(4分7厘以下)	3~4	IJ	95 #	60~80	55	110	100 (10, 0)
II 65-5		4~5	H	120 #	80~100	65	135	125 (12. 5)

宅地造成等規制法施行令第8条による。(基礎寸法 名古屋市)

※水抜穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を 用いたもので、3.0mm に1箇所以上設けること

第9章 鉄筋コンクリート造等擁壁の標準構造図

9.1 標準構造図の種類

標準構造図としては、表 9-1 に示したように、鉄筋コンクリート擁壁として、L型、逆 T型、の 2 種類、無筋コンクリート擁壁として重力式を作成しました。

9.2 標準構造図使用上の注意点

- 1) 標準構造図は、各構造図に示した条件を満足する場合だけに使用してください。
- 2) 地盤反力が $150 \text{kN/m}^2 (15 \text{tf/m}^2)$ を超える場合は、平板載荷試験又はボーリング調査等 により地耐力を確認できる資料を提出してください。
- 3) 地表面載荷重は、10kN/m²(1tf/m²)とし、擁壁背面は水平にしてください。
- 4) 軟弱地盤や、過去に埋立てを行っている地盤等については、地盤改良等を行い地耐力 の確認を行ってください。地盤改良等を行った場合でも、標準構造図の均しコンクリー ト・基礎砕石は施行してください。

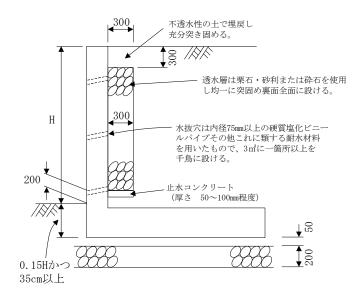
表 9-1 鉄筋コンクリート擁壁等の標準構造図の種類と

地耐力 (kN/m²) ※透水マットの場合 () 内は砕石等の場合

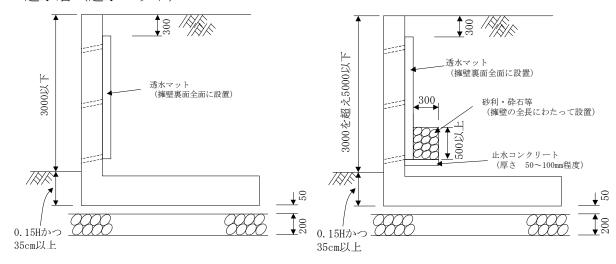
擁壁の高さ	重力式擁壁	L 型擁壁	逆 T 型擁壁
1. 0m	70 (70) P.45	80 (80) P.49	50 (50) P.58
1.5m	90 (90) P.46	100 (100) P.50	60 (60) P.59
2. Om	110 (110) P.47	120 (120) P.51	80 (80) P.60
2.5m	120 (130) P.48	130 (140) P.52	90 (90) P.61
3. Om		150 (160) P.53	110 (120) P.62
3.5m		170 (190) P.54	130 (140) P.63
4. Om		190 (200) P.55	150 (160) P.64
4.5m		210 (230) P.56	170 (180) P.65
5. Om		230 (250) P.57	190 (200) P.66

鉄筋コンクリート擁壁標準断面図

透水層 (栗石•砕石等)

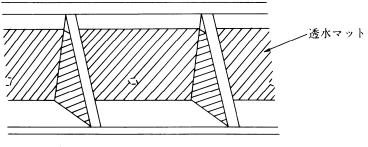


透水層 (透水マット)



高さ 3m 以下の場合

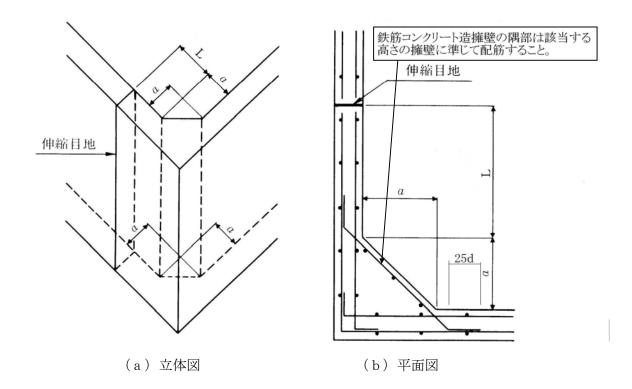
高さ3mを超え5m以下



透水マットの設置方法

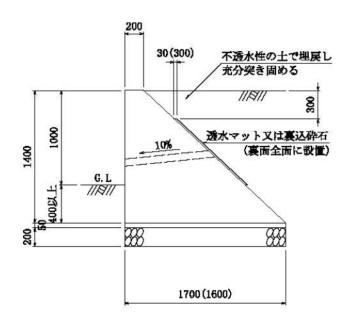
鉄筋コンクリート擁壁の隅角部補強

隅角部補強を要する箇所は、隅角部の角度が 60 度~120 度の範囲とします。 コーナー補強筋は、竪壁の配力筋と同径、同ピッチとしてください。



- ・擁壁の見かけ高さ 3.0m 以下のとき、a=50cm
- ・擁壁の見かけ高さ 3.0m を越えるとき、a=60cm
- ・伸縮目地を設ける場合の目地の位置(L)は、擁壁の見かけ高さ程度かつ 2.0m 以上とする。

名古屋市(宅造用)重力式擁壁 見かけ高さ1.0m(G-1.0)



底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内敷値まで底版幅を輸小できる

地耐力(砂質土) 70(7.0) 背面土の 内部摩擦角 種類(砂質土) φ 25°以上 背面土の 17(1.7)

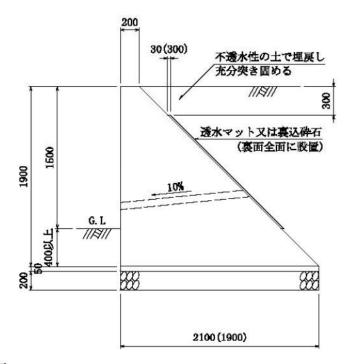
設計条件 項目

17(1.7) $kN/m^3(tf/m^3)$ 単位体積重量 コンクリートの 23(2.3) $k\,N/m^3\,(\,t\,f/m^3)$ 単位体積重量コンクリートの 18(180) N/mm²(kgf/cm²) 設計基準強度(σ28) 地表面載荷重 10(1.0) $kN/m^2(tf/m^2)$ 大地震・中地震を 耐震設計 考慮していない フェンス荷重

単位

 $kN/m^2(tf/m^2)$

名古屋市(宅造用)重力式擁壁 見かけ高さ1.5m(G-1.5)

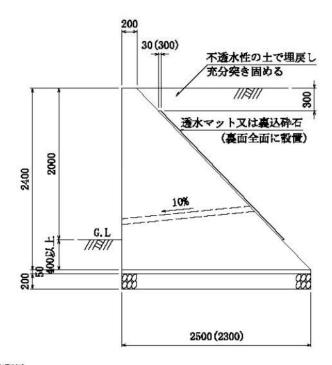


底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に数置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる

設計条件

<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	90 (9. 0)	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ 25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 単位体積重量	23 (2. 3)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	18 (180)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m²(tf/m²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用)重力式擁壁 見かけ高さ2.0m(G-2.0)

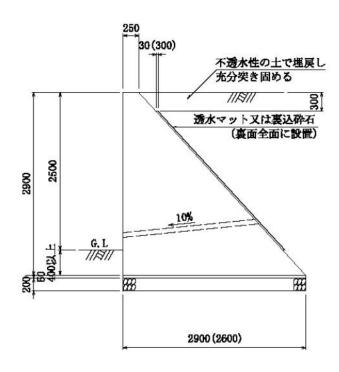


底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内敷値まで底版幅を輸小できる

設計条件

<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	110(11.0)	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ 25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 単位体積重量	23 (2. 3)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	18 (180)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m²(tf/m²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用)重力式擁壁 見かけ高さ2.5m(G-2.5)

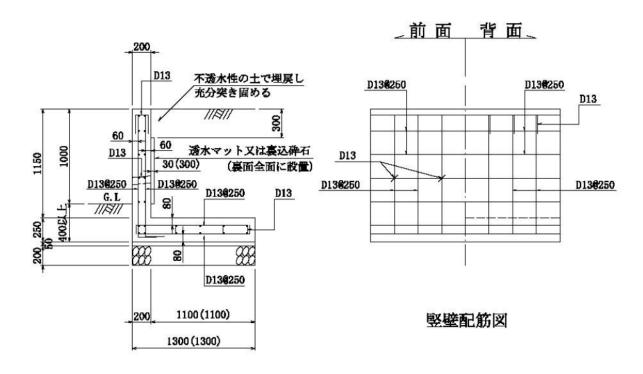


底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内教館まで底版幅を輸小できる

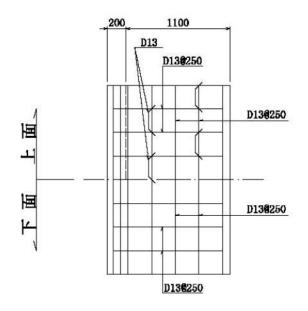
設計冬件

<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	120(12.0):透水マット 130(13.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 単位体積重量	23 (2. 3)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	18 (180)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m²(tf/m²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ1.0m(L-1.0)



底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内勢値まで底版幅を超小できる

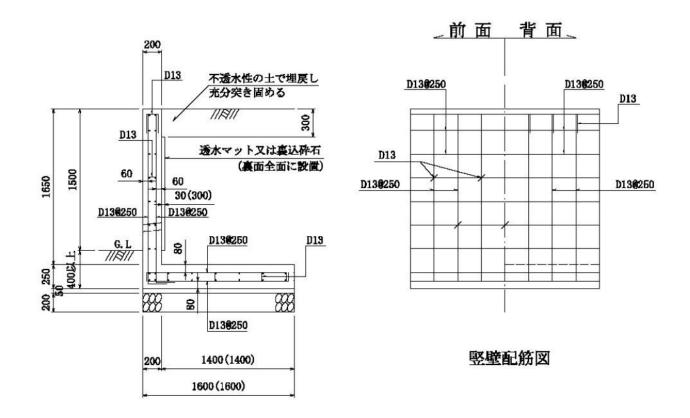


<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	80 (8.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の	17(1.7)	$kN/m^3(tf/m^3)$
	11(111)	KN/m (UI/m /
鉄筋コンクリートの	24(2.4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
単位体積重量	24(2.4)	KN/M (t1/M)
コンクリートの	21 (210)	N/mm ² (kgf/cm ²)
設計基準強度(σ28)	21(210)	N/mm-(kgi/cm-)
鉄筋(SD295A)の	295 (3000)	N/mm ² (kgf/cm ²)
隆伏点	200 (0000)	N/mm (Kgi/cm)
地表面載荷重	10(1.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
—————————————————————————————————————		KN/m (UI/m/
耐震設計	大地震・中地震を	_
	考慮していない	
フェンス荷重	1(0,1)	kN/m(tf/m)

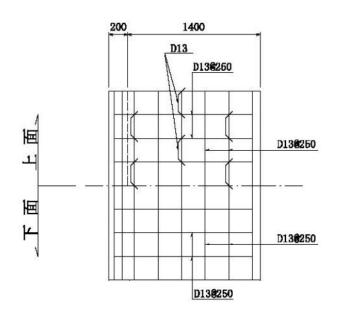
設計条件

底版配筋図

名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ1.5m(L-1.5)



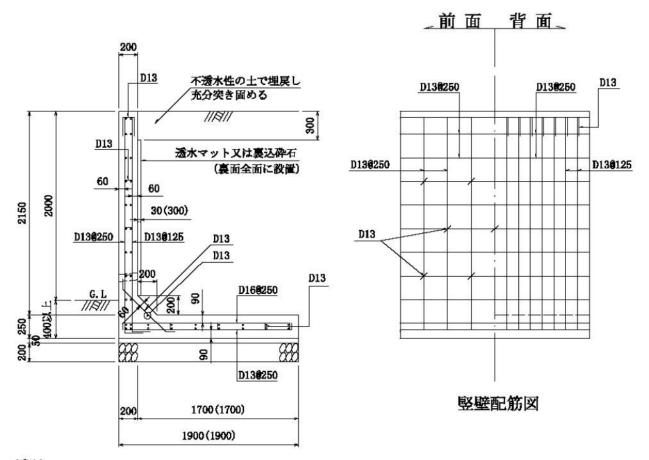
底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内敷値まで底版幅を縮小できる



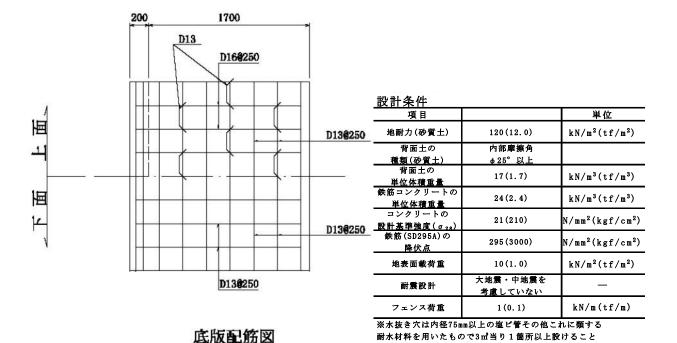
底版配筋図

設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	100(10.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ 25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
コンクリートの <u>設計基準強度(σ₂8)</u>	21(210)	N/mm ² (kgf/cm ²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0.1)	kN/m(tf/m)

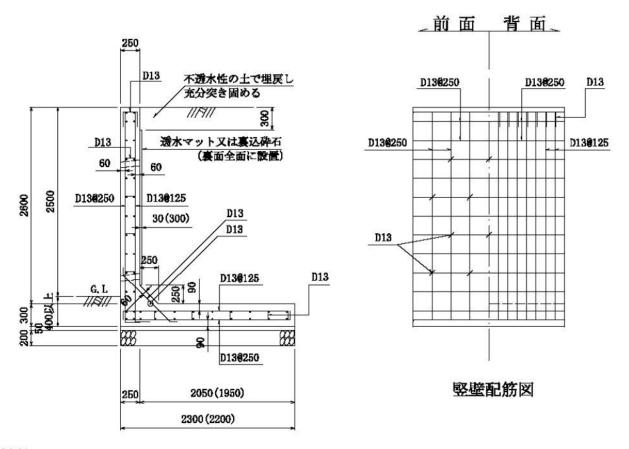
名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ2.0m(L-2.0)



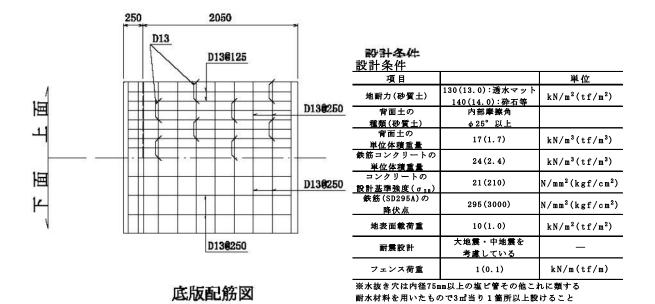
底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内敷値まで底版幅を輸小できる



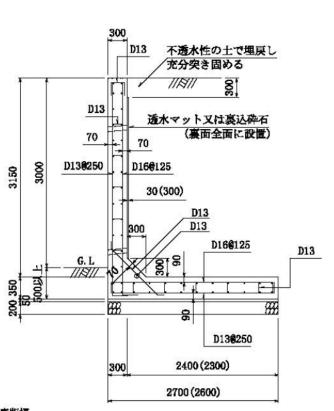
名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ2.5m(L-2.5)

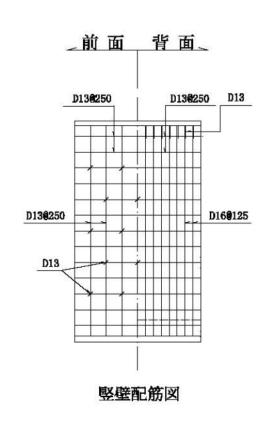


底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる

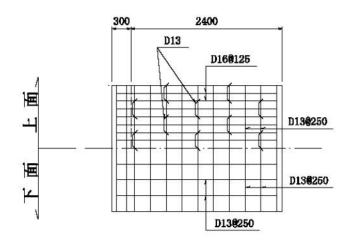


名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ3.0m(L-3.0)





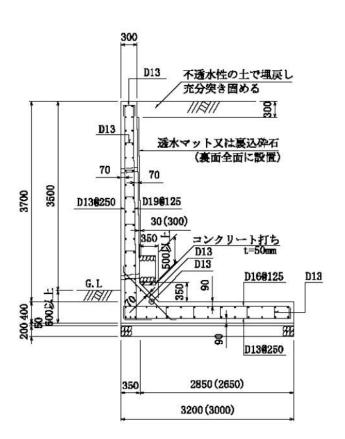
底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内数値まで底版幅を縮小できる

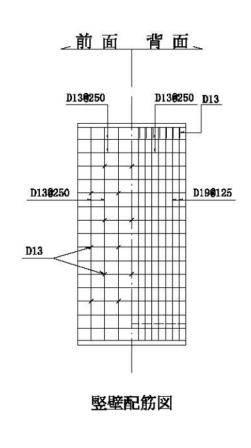


底版配筋図

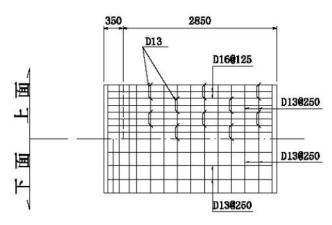
設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	150(15.0):透水マット 160(16.0):砕石等	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の <u>単位体積重量</u>	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの <u>設計基準強度(σ₂₈)</u>	21 (210)	N/mm ² (kgf/cm ²)
鉄筋(SD295A)の <u>降伏点</u>	295 (3000)	N/mm ² (kgf/cm ²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ3.5m(L-3.5)





底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ80cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内敷値まで底版幅を縮小できる

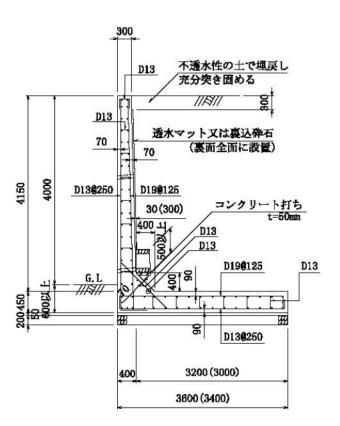


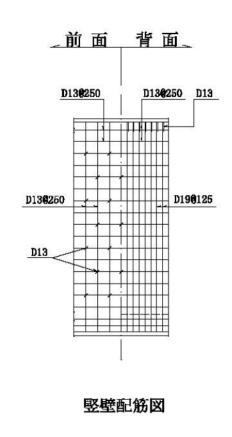
設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	170(17.0):透水マット 190(19.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
 フェンス荷重	1(0.1)	kN/m(tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する 耐水材料を用いたもので3mm当り1箇所以上設けること

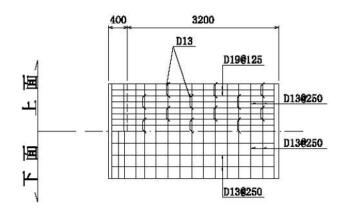
底版配筋図

名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ4.0m(L-4.0)





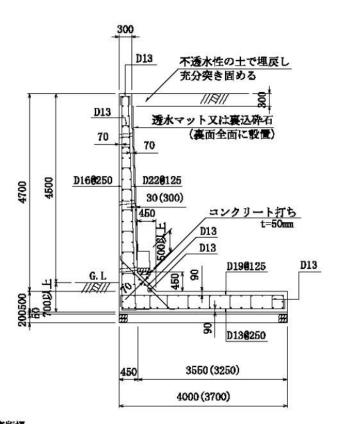
底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内敷恒まで底版幅を縮小できる

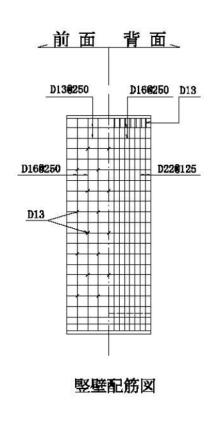


底版配筋図

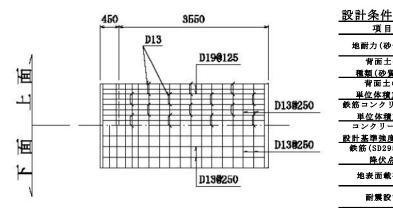
設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	190(19.0):透水マット 200(20.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の <u>単位体積重量</u>	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m ³ (tf/m ³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm ² (kgf/cm ²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ4.5m(L-4.5)





底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内数値まで底版幅を縮小できる



底版配筋図

項目		単位
地耐力(砂質土)	210(21.0):透水マット 230(23.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の <u>単位体積重量</u>	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m ³ (tf/m ³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_

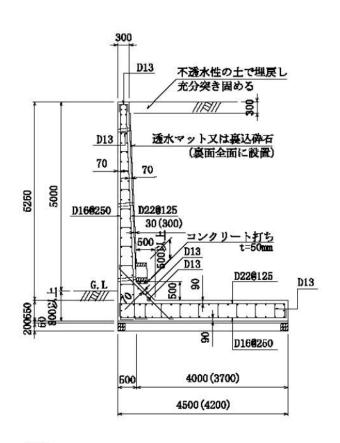
1(0.1)

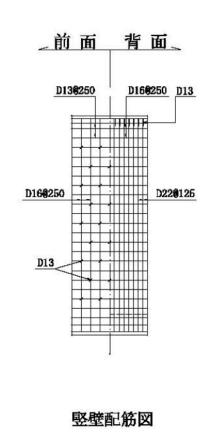
kN/m(tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3mm当り1箇所以上設けること

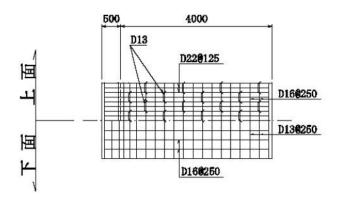
フェンス荷重

名古屋市(宅造用) L型擁壁 見かけ高さ5.0m(L-5.0)





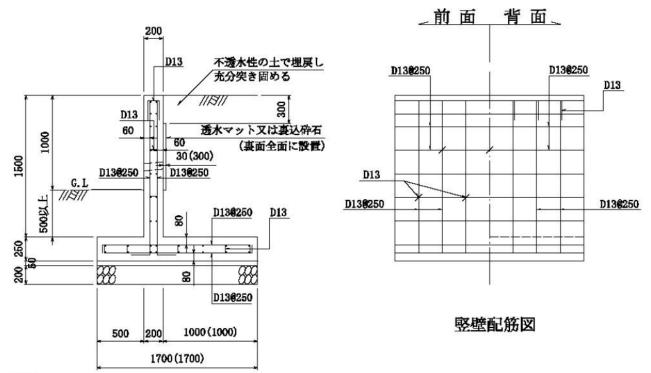
底版幅 透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる



底版配筋図

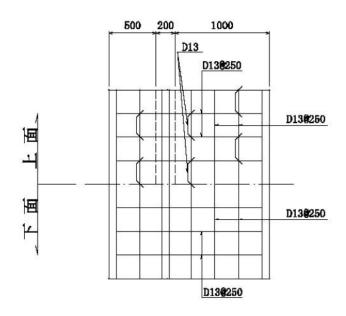
項目		単位
地耐力(砂質土)	230(23.0):透水マット 250(25.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の <u>単位体積重量</u>	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m ³ (tf/m ³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1(0.1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ1.0m(GT-1.0)



根入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること 底版幅

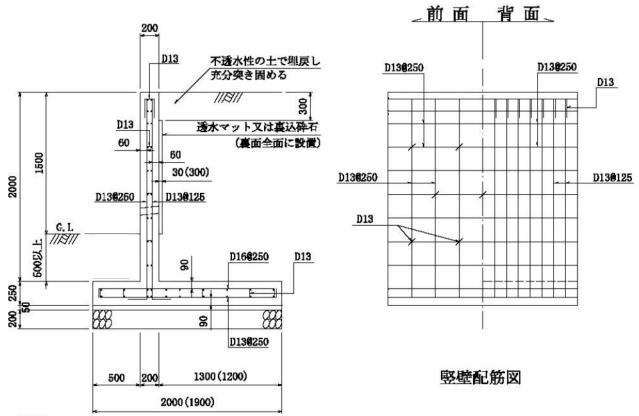
透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に散置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる



底版配筋図

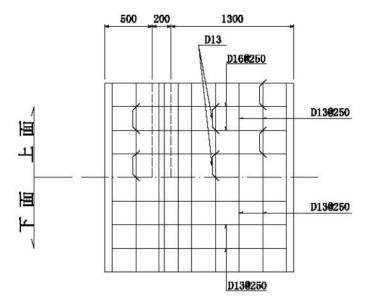
設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	50(5.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の 種類(砂質土)	内部摩擦角 φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
コンクリートの <u>設計基準強度(σ₂ε)</u>	21 (210)	N/mm ² (kgf/cm ²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm ² (kgf/cm ²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ1.5m(GT-1.5)



根入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること

透水層に砕石、栗石等(厚さ30㎝以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる

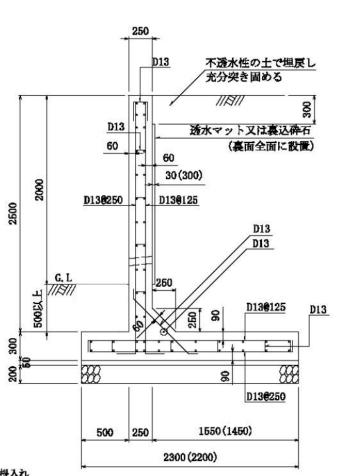


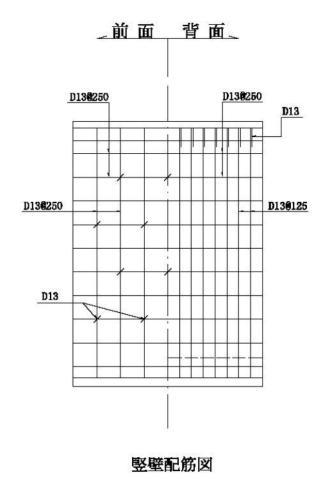
底版配筋図

設計条件

<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	60(6.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	$kN/m^3(tf/m^3)$
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24 (2. 4)	kN/m ³ (tf/m ³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm ² (kgf/cm ²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)
*** * * * * * * * * * * * * * * * * * *		

名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ2.0m(GT-2.0)

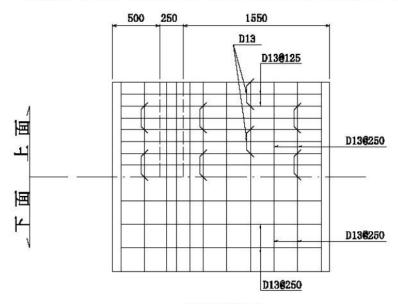




根入れ

前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること

透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる

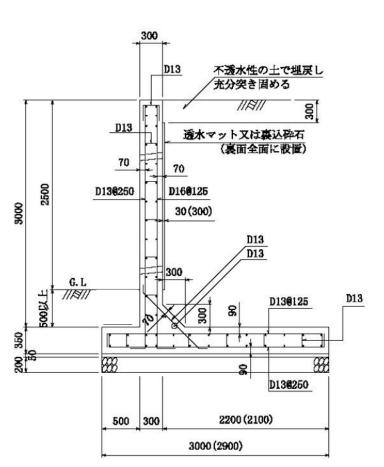


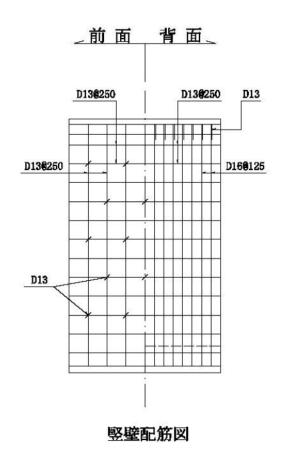
底版配筋図

設計条件

<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	80 (8.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	$kN/m^3(tf/m^3)$
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm ² (kgf/cm ²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
耐震設計	大地震・中地震を 考慮していない	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)
sec I III. As also so also destinate	DE L - Marcadele ve - Mr	3 3 street 3 . set

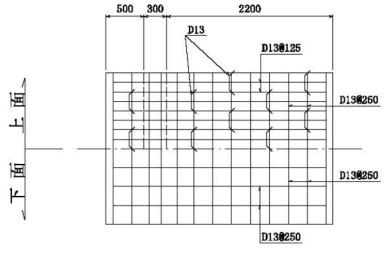
名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ2.5m(GT-2.5)





機入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること 底版幅

透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内数値まで底版幅を縮小できる

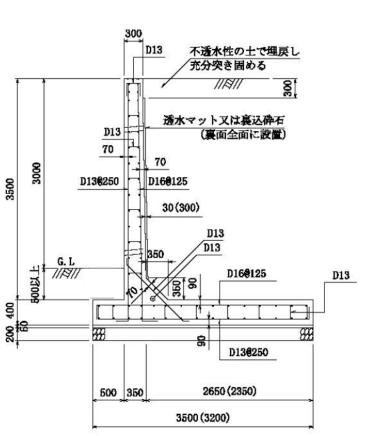


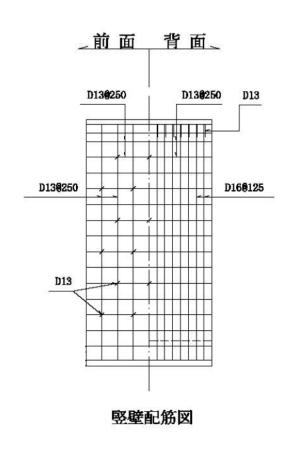
設計条件		
項目		単位
地耐力(砂質土)	90 (9. 0)	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	$kN/m^3(tf/m^3)$
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する 耐水材料を用いたもので3㎡当り1箇所以上設けること

底版配筋図

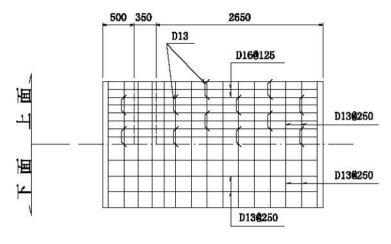
名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ3.0m(GT-3.0)





根入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること 底版幅

透水層に砕石、果石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内数値まで底版幅を縮小できる

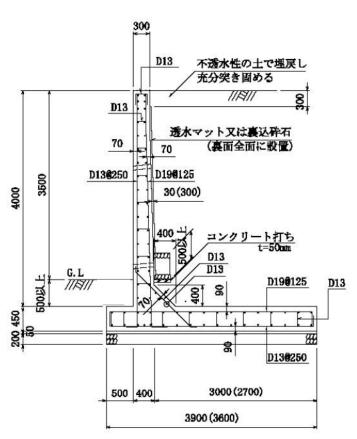


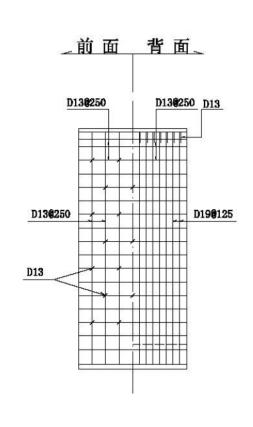
<u> </u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	110(11.0):透水マット 120(12.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m³(tf/m³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)
※土什を中は中保75 N Lの梅は焼きのゆきもは無子で		

※水抜き穴は内径75mm以上の塩ビ管その他これに類する耐水材料を用いたもので3m当り1箇所以上設けること

底版配筋図

名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ3.5m(GT-3.5)



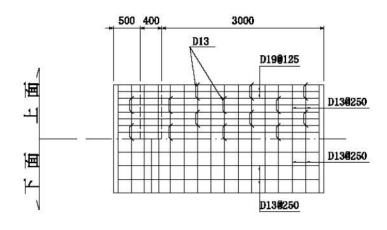


竪壁配筋図

根入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること

医版幅

透水層に砕石、栗石等(厚さ30cm以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内敷値まで底版幅を縮小できる

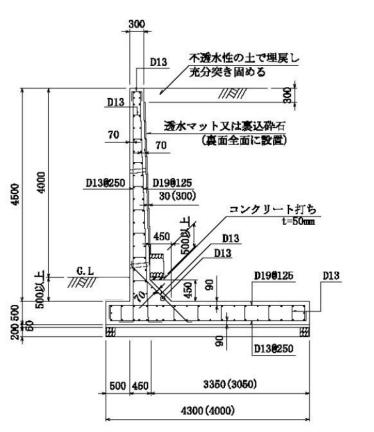


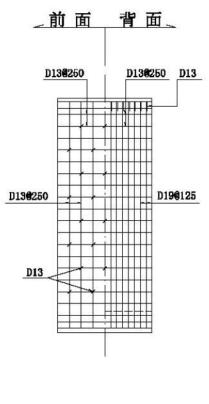
底版配筋図

設計条件

HAPI /NII		
項目		単位
地耐力(砂質土)	130(13.0):透水マット 140(14.0):砕石等	$kN/m^2(tf/m^2)$
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m ³ (tf/m ³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ4.0m(GT-4.0)

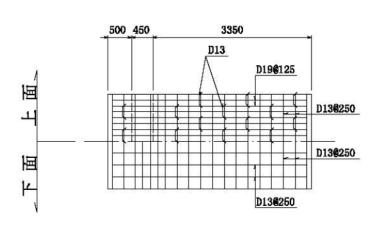




竪壁配筋図

根入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること

透水層に砕石、栗石等(厚さ30㎝以上)を裏面全面に散置して用いる場合は () 内数値まで底版幅を縮小できる

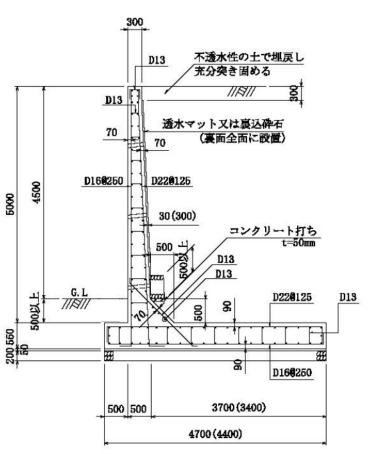


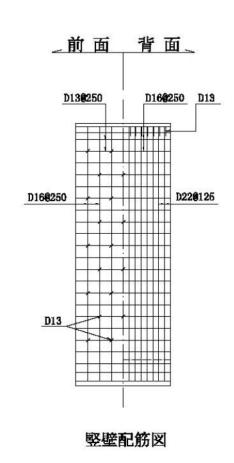
底版配筋図

設計条件	
------	--

<u> 設計条件</u>		
項目		単位
地耐力(砂質土)	150(15.0):透水マット 160(16.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の <u>単位体積重量</u>	17 (1. 7)	kN/m ³ (tf/m ³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m ³ (tf/m ³)
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)

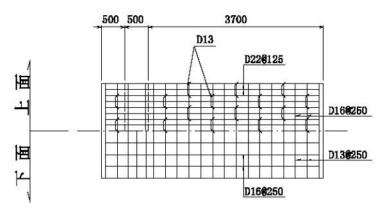
名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ4.5m(GT-4.5)





根入れ 前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の根入れを確保すること

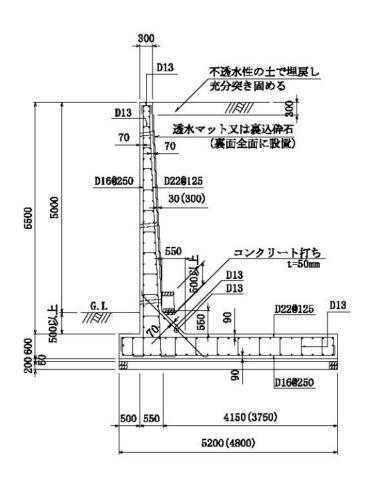
透水層に砕石、栗石等(厚さ30㎝以上)を裏面全面に設置して用いる場合は () 内数値まで底版幅を糖小できる

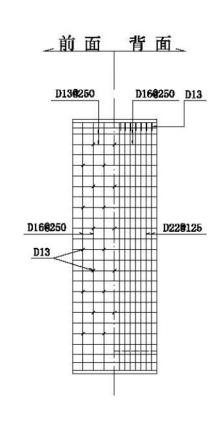


底版配筋図

項目		単位
地耐力(砂質土)	170(17.0):透水マット 180(18.0):砕石等	kN/m ² (tf/m ²)
背面土の	内部摩擦角	
種類(砂質土)	φ25°以上	
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24 (2. 4)	$kN/m^3(tf/m^3)$
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_
フェンス荷重	1(0.1)	kN/m(tf/m)

名古屋市(宅造用)逆T型擁壁 見かけ高さ5.0m(GT-5.0)

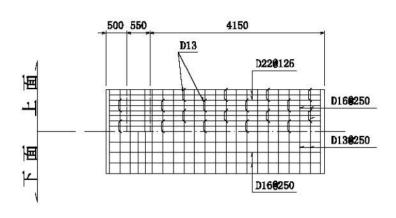




竪壁配筋図

前面にU字溝を設けない場合は、底版下から規定の模入れを確保すること 底版幅

透水層に砕石、栗石等(厚さ30㎝以上)を裏面全面に設置して用いる場合は()内象値まで底版幅を輸小できる



底版配筋図

設	計	<u>条</u>	件
		項	B

<u> </u>				
項目		単位		
地耐力(砂質土)	190(19.0):透水マット 200(20.0):砕石等	$kN/m^2(tf/m^2)$		
背面土の	内部摩擦角			
種類(砂質土)	φ25°以上			
背面土の 単位体積重量	17 (1. 7)	kN/m³(tf/m³)		
鉄筋コンクリートの 単位体積重量	24(2.4)	kN/m ³ (tf/m ³)		
コンクリートの 設計基準強度(σ ₂₈)	21 (210)	N/mm²(kgf/cm²)		
鉄筋(SD295A)の 降伏点	295 (3000)	N/mm²(kgf/cm²)		
地表面載荷重	10(1.0)	kN/m ² (tf/m ²)		
耐震設計	大地震・中地震を 考慮している	_		
フェンス荷重	1 (0. 1)	kN/m(tf/m)		
30/ 1. Ada 30 plan 13. Ada 600 pro-	NI OF SMY ON - LIVELY			